



平成 28 年 11 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社昭和真空

代表者名 代表取締役執行役員社長 小俣邦正

(コード:6384)

問合せ先 取締役執行役員管理本部長 田中彰一

電話番号 042-764-0385

平成29年3月期第2四半期累計期間業績予想数値と実績値の差異に関するお知らせ

平成28年5月12日に公表しました平成29年3月期第2四半期累計期間(平成28年4月1日~平成28年9月30日)の業績予想数値と実績値の差異が生じましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想数値との差異について

平成29年3月期第2四半期累計期間連結業績予想数値との差異(平成28年4月1日~平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,800	400	350	250	40. 59
今回 実績(B)	4, 447	599	514	426	69. 21
増減額(B-A)	△352	199	164	176	
増減率(%)	△7. 4	49.9	47. 0	70. 5	
(ご参考) 前期第2四半期実績	4, 976	599	579	565	91.85

差異の理由

売上に関しては、売上時期の入り繰り等があったことにより、前回予想比352百万円減少し、44億47百万円となりました。

利益面では、前期末の圧電部品用生産装置の受注残を背景に稼働率が良好に推移し、概ね順調に納品ができたことによる原価低減効果等で利益率が改善したことにより、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は増益となりました。

その結果、営業利益は前回予想比1億99百万円増の5億99百万円、経常利益は同1億64百万円増の5億 14百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同1億76万円増の4億26百万円となりました。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上